



国土交通省「みなと SDGs パートナー」登録のお知らせ

このたび当社は、2025年9月22日付けで国土交通省の「みなと SDGs パートナー」に登録されました。

「みなと SDGs パートナー登録制度」は、SDGs の普及促進と具体的取組みの推進を図り、港湾及び港湾関係産業の魅力向上と将来にわたる持続的な発展に資することを目的として国土交通省が創設した制度です。

当社は、背後のものづくり産業を物流面で支える伊勢湾のコンテナターミナルを管理運営する会社として、施設の機能強化、効率化を進め、利用者には選ばれるコンテナターミナルを目指しています。

また、中期経営計画においては「コンテナターミナルの効率的運営・機能強化」「安全・安心、環境に配慮した施設提供」「安定した事業運営」を基本戦略と位置付けております。これらの取組を推進するとともに、ESG（（環境・Environment）（社会・Social）（ガバナンス・Governance））に配慮した経営を行うことで、持続可能な開発目標「SDGs」の達成に貢献してまいります。

国土交通省 「みなと SDGs パートナー登録制度」

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk5_000047.html

当社「中期経営計画・ESG 経営の実施と SDGs の達成に向けて」

<https://www.nypc.co.jp/company.html>



当社の重点的な取組と 2030 年に向けた指標

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
□環境 □社会 ✓経済	・コンテナターミナルの効率的な管理運営や生産性向上に向けた施設整備	○飛島南側コンテナターミナルの機能強化 ・大型船対応のため係留ビットの増設 ○霞ヶ浦コンテナターミナル機能強化 ・岸壁の整備、泊地の浚渫による国際物流ターミナルの拡張
✓環境 ✓社会 □経済	・環境性能や安全性向上を意識した施設提供、大規模災害発生時における物流機能の早期復旧に向けた取組	○ガントリークレーン更新事業の推進 ▶モータのインバータ制御方式化や照明の LED 化による省電力化 ▶舶衝突防止装置搭載による安全性向上 ・鍋田コンテナターミナル T1 岸壁 3 基 ・鍋田コンテナターミナル T2 岸壁 2 基 ・NCB コンテナターミナル R2 岸壁 2 基 ▶免震装置搭載による災害発生時の可用性向上 ・NCB コンテナターミナル R2 岸壁 2 基(免震)